

篠原氏が新理事長

エコール・ステイショナ
ーズ・チェーン 総会

副理事長に3氏が新任



挨拶する篠原新理事長

エコール・ステイショナーズ・チェーン（遠藤孝二理事長）は、7月27日午後3時より東京・文京区の東京ドームホテルで、「第43回定例総会」を円卓着席形式で開催した。

総会は、篠原副理事長の開会の辞の後、遠藤理事長が「この4年間はコロナ一

色で辛かった。理事長就任時に15カ所のエリアマーケティング部会に出席し、皆様と情報交換できたのは最大の喜びであり、一番の思い出となった。3年延期となった『設立40周年記念式典』も5月12日に無事終了し、次の世代にバトンを継承できたと思う。自社においては息子が新社長として頑張っているが、『現場を見て判断しない』と助言している。空想の世界で物事を語ると、社員は不安になりつつ。また、礼儀作法についてもやましく注意している。私はいつも最後にオフィスに入り、社員みんなに挨拶するが、背を向けたまま挨拶する社員に対して『挨拶する人の方向を向いて挨拶しない』と注意している。今日の大きな変化の激しい厳しい時代には、やはり同じようなことを、同じようにやる企業は存続しない。理事長の任期をコロナ禍で1年延長したこの4年間、職



円卓形式で総会



http://www.fueki.co.jp/

責を無事果たすことができたのは加盟店各位、賛助会各位のおかげと感謝申し上げる。今後ともなお一層の協力を願う」と挨拶。

続いて、会員177社のうち161社の出席（本人88人、委任状73人）状況を報告後、議長に遠藤理事長を選出して議案の審議に移り、第1号議案の2022年事業報告・収決算報告

並びに利益処分案、第2号議案の2023年事業計画案・収支予算案、第3号議案の任期満了に伴う役員改選の件を上程、いずれも原案通り可決承認した。

新年度事業では、「第17回エコール秋の大見本市」を9月15、16日に開催、「第118回エコール春の大見本市」を来年1月19、20日に開催する。

任期満了に伴う役員改選では、定年や健康上の理由により8人が退任し、理事7人、監事3人が新任。新理事長に副理事長の篠原孝二氏（わたや、副理事長に西巻進氏（西巻）、熊谷昌和氏（くまがい）、鈴木和弘氏（みつわ堂）の3氏を選任した。なお、理事長を退任した遠藤氏（トフヤ）は常任理事に就く。

篠原新理事長は「会運営について①会員相互の交流と学習事業の強化②販売促進③SDGなどの社会貢献、これら3つを柱に活動していきたい。3人の副理

事長に役割分担していたが、具体的な進め方について、これからの40年のために一杯頑張りたい」と就任挨拶した。

来賓の賛助会・石川真一幹事長（セブラ）は前理事長の労をねぎらうとともに新理事長へエールをおく「エコール流通グループの中間決算役員会で、長谷川会長から会員店が苦労されている現状をお伺いした。物価高騰の影響を受けて、店に客が来ない。そこに物流コストの上昇、メーカーの値上げも相次いでいる。中間を担う流通の現状は厳しさを増している。また、文具メーカーの新分野進出を危惧され、文具に特化した新商品を出してほしいと言われた。私どもは文具流通を最重要視している。文具に特化した新商品開発に知恵を絞る、皆さんと一緒に課題を解決していきたい」と挨拶。

エコール流通グループ・政木藤二郎代表取締役は「この4年間はコロナの影響だけではない。IT、DXの変化に文具業界はどう進化を遂げていくのか、創造的破壊がいま、必要な時。いろいろな意味で新しいことにチャレンジしたい。今後とも変わらぬ支援を願いたい」と挨拶した。

佐藤嘉洋常務理事（四葉商会）の閉会の辞で総会を終了、午後6時半より懇親会を開催、懇親を深めた。

なお、当日は総会に先立ち、東京大学名誉教授・伊藤元重氏を招き、「これからの世界経済、日本経済、日本の未来を考える」と題した記念講演会が行われた。

（西村彦四郎社長、大阪市）は、親子の暮らしを応援するという新たな視点で開発したシリーズ「家事が楽になるシリーズ」が、一般社団法人日本子育て支援協会が主催する「日本子育て支援大賞」を受賞した。

受賞した同シリーズは「PitACLEAR（ピタクリア）」、「マイネーム紙おむつ専用」。

開発に際し、共働き世帯の増加など、ライフスタイルに変化が生じている中で、効率的に家事をこなしたい、家族と過ごす時間をもち増やしたいという悩みを持つ人々が多い。その背景を元に「ススメ、楽な方へ」をコンセプトとし、生活空間になじむデザインでマグネットがつかない面にも貼れる透明メモボード「PitACLEAR」と、紙おむつの繊維に引っかかることなくぬらかに、濃く名前を書ける「マイネーム紙おむつ専用」を商品化した。

サクラクレパス
家事が楽になるシリーズ
日本子育て支援大賞受賞
株式会社サクラクレパス

黒田章裕会長が講演

「コクヨのヨコク」テーマに



講演するコクヨ・黒田会長

コクヨ株式会社黒田章裕会長（大阪商工会議所副会頭、紙印刷部会会長）は、5月16日に大阪・本町の大阪商工会議所で開催された「第6回紙・印刷部会」で、「ヨコクから、ワクワクする未来が見えてくる」コ

「長期ビジョンCCC2030」を策定し、企業理念を「be Unique」に改め、同社の提供価値や戦略の再整理を行った。2022年には、同社が実現したい社会とその社会におけるパパス（存在意義）を記した初の統合報告書を発行。パパスを「ワクワクする未来のワークとライフをヨコクする。」に定め、未来が不確実な社会で、同社が考える社会の未

来を「ヨコク」することによって、お客様自身ももっと明るい未来を自分たちでつくっていきたいと思えるシーンを「ワークとライフ」の領域で増やしていくことをミッションに、新たに舵を切った。今回のプロモーションでは、すべてのステークホルダーへのパパスの理解浸透を目的とし、「コクヨ文具の会社から、『WORK&LIFE STYLE E Company』というイメージへの転換」「社員が挑戦したいことを『ヨコク』でできる有言挑戦体質への転換を目指している。講演タイトルは「コクヨのヨコク」は同社が今年4月5日より放映開始した新TVCMで、「ヨコクがある。未来は明るい。さあ、

言葉にするところから始めよう。」をキーワードに、コクヨ社員自らが「ヨコク」を宣言している。新CMでは、コクヨの品川オフィスで、お笑い芸人のパカリズムさんが社員のヨコクを聞いてまわり、それぞれのヨコクを聞くなかで、「未来に生かされる大失敗をします」「アートの書き心地を神の領域にもっていきます」という奇想天外な回答であり、笑いが起こるシーンもある。

講演では、始めに昨秋に行ったオランダ視察で得た知見を紹介。オランダは日本の7分の1の人口ながら貿易収支は6位（日本170位）、幸福度は5位（日本55位）。オランダの働き方について①働く時間や

日数、場所を柔軟に変えることが可能（1996年労働時間差別禁止法、2000年労働時間調整法）②企業には法律以上の細やかな就業規則が少ない③アウトプット重視の評価制度④フレワークは管理しない⑤チーム主義などの特徴を挙げた。

コロナ後の新しい働き方を設計する関連著書としてリンダ・グラットン氏の「リ・デザインワーク（新しい働き方）」を紹介。また、組織変革のアクションの鍵として、「凍結」と「解凍」の2つキーワードを上げ、集団の生産性を上げて多様化した働き方をよしとし「凍結」（評価は個人・数値評価）から、個人の生産性を上げて

匠の技 ステンレス製
高級つめきり

ワンタッチで跳ね上がる
開口部

使いやすさと
デザイン性を
追求した
無敵のななつめきり

テコ表面中央部分
超微粒ヤスリ付き

美しい暮らしを創る装飾利器 習物
グリーンベル
http://www.greenbell.net/

エコで可愛い!!
マチつきで自立する
パックタイプの
アラビックヤマト
補充用パック

補充用
液状のり

容器のプラスチック使用量
※当社補充用 NA-960 比
約77%削減

こちらのアラビックシリーズに
補充できます!

スタンダード エル ジャンボ ツイン さかだち

ヤマト株式会社
〒103-8571 東京都中央区日本橋大伝馬町9-10
https://www.yamato.co.jp

LION

PELTO®
ペルト

やわらかなペルトーンのPPホルダー<PELTO>に
新サイズが2種類仲間入り!フタとホックが付いて
いるので、中身が抜け落ちにくく持ち歩きに便利です。

●A4三つ折りサイズ: 縦115×横230mm / 税込 ¥330 (税抜 ¥300) ●ポストカードサイズ: 縦130×横170mm / 税込 ¥286 (税抜 ¥260)
●本体材質: 再生PPシート製 (0.35mm厚) ●ホック1個 ●全5色 (ペールピンク、ペールブルー、ラベンダー、ミントグリーン、ペールイエロー)

株式会社 ライオン事務器
https://www.lion-jimuki.co.jp/
お客様相談室 TEL. 0120-074416 FAX. 0120-402539